

PVリトルパック

新型

小容量PCSの分散設置に対応した
高圧部・交流集電部一体型の
コンパクトキュービクル

コンパクト
キュービクル

PVモジュール
下部設置

コストダウン
を実現

受電盤とローカル盤のセットになります。



受電盤（高圧連系盤）



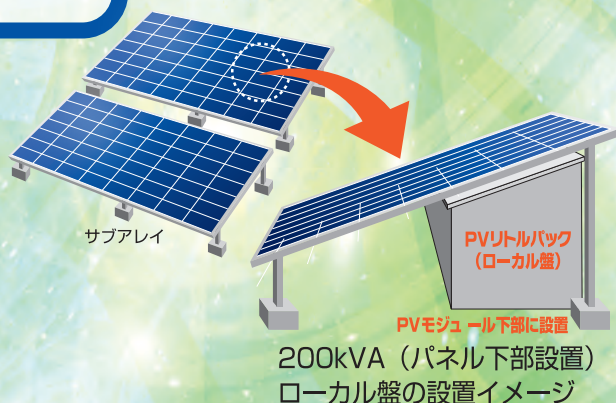
ローカル盤（通常設置）

NEW!

ローカル盤を
リニューアル！

従来のローカル盤を
見直し、コンパクト化
を実現。
設置も簡単に、
コストも下がって
安価に提供します。

ローカル盤ラインナップ	概算寸法 (mm)	現行品との寸法比
200kVA (パネル下部設置)	W2240×H1375×D1000	現行品
200kVA (通常設置)	W1640×H1680×D1110	現行品と同等
300kVA (通常設置)	W1790×H1885×D1110	13% 削減
500kVA (通常設置)	W1790×H1885×D1160	26% 削減



PV リトルパックを利用すれば、高圧母線で連結することができ、
電線量・作業工数等を大幅に削減できます。
また各メーカーの小容量 PCS に対応可能です。

関西電機工業は、

「PV リトルパック」で太陽光発電システムの施工に貢献致します。

Kansai >enki

関西電機工業株式会社

大阪府東大阪市新喜多1丁目6番30号／〒577-0052
TEL. 06-6788-0111 FAX. 06-6788-0147

<http://www.e-kansai.co.jp/>

実用新案：第 3236010 号

意匠登録：第 1576317 号

商標登録：第 5951039 号

PVリトルパック 商品の特長



- ①小容量PCSの分散設置とPVリトルパックを利用すれば、接続箱や直流集電箱が不要になります。
また交流集電機能もある為、交流集電箱も不要です。
- ②ローカル盤には変圧器を設置している為、受電盤（高圧連系盤）では変圧器が不要になり、省スペースでの受電盤設置が可能になります。
- ③高圧配線することで送電ロスを軽減できます。
- ④PVモジュールの近くに分散設置することで、配線工事等が削減可能です。
- ⑤高圧部と変圧器が一体型なので設置が容易です。

新型ローカル盤の改善点

NEW!

※コンパクト化・安価提供以外にも、様々な改善を行い、使いやすくなりました。

交流集電部



・MCCBの配置を見直し、操作が簡単になりました。

変圧器



・上部に扉を設け、メンテナンスが容易になりました。

高圧引込



・高圧引込のスペースが広くなり、容易に引込・送線の配線ができます。

PV リトルパックの設置例



PVリトルパックは高圧配線を用いたシンプルな配線が可能です。
ケーブルも細く、いびつな形状の土地でも設置が可能です。
(施工費用と配線材料代が大幅に減少)

また電圧降下による送電ロスも削減し、設置スペース確保が困難な場合でも、架台下にローカル盤を設置することで、設置スペースの確保も容易になります。

